

佐久市デジタル田園都市国家構想総合戦略（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）に寄せられた意見とその回答

- ・意見募集期間：令和5年12月15日～令和6年1月14日
- ・提出意見：2件1名

番号	(素案) 該当ページ	提出された意見概要	意見に対する回答等
1	18, 19, 32ページ	<p>使用されなくなった建物を活用し旧町村部にも移住者の交流の場やリモートワークの拠点を増やす検討できないか。具体的には、18ページの「ワークテラス佐久を拠点に、…」とあるが、ワークテラス佐久でテレワークの流れが止まっている部分はないかと言う懸念と、19ページの「合併前の旧町村部を中心に、中山間地域では若者の流出等による人口減少と高齢化が進行し、…」と、32ページの「市内各地でテレワークを行える環境整備とともに、」とそれぞれ記載があることから、旧町村部にも移住者の交流の場やリモートワークの拠点を増やせないか。</p> <p>(詳細)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が運営しているリモートワーク施設はワークテラス佐久のみであり、当該施設に馴染めない方は移住しても働く場がなく致命的になるのではないかと。市内他地域に同様の施設があれば、様々な可能性が生まれるのではないかと。 ・ワークテラス佐久は旧佐久情報センターを活用した建物であることから、旧町村部の未活用物件を同様の施設にリニューアルしてはどうか。 ・ワークテラス佐久を拠点にすることは良いが、市の面積から考えると佐久市は他市町村に比べ1か所に集中しすぎ・投資しすぎではないかと。旧町村部からワークテラス佐久へ通うにも車にて最低10分、遠いと40分はかかるが、これは移住者の選択肢を狭めているのではないかと。 	<p>リモートワークはインターネット環境さえ整えば可能であり、自宅やカフェ等、人それぞれの嗜好で場所を選択できる点が利点であります。転職せずに地方移住ができ、当市でもリモートワーカーの移住者は増加傾向にあります。</p> <p>市の計画でも、将来的には新幹線佐久平駅や各商店街などの空き店舗、市内のリゾート区域などについてもテレワーク施設を整備することで、交流人口・関係人口・移住定住人口の増加を図っていくこととしております。</p> <p>市では、現在、生涯学習センター（野沢会館）、各図書館、もちづき荘、荒船パノラマキャンプフィールド等で、リモートワーク可能な環境が整備されています。また、近年、民間企業によるリモートワーク施設が佐久平駅や浅間地区に整備され、他にも、ホテル、カフェ等でもインターネット環境が整備され、いつでもどこでもリモートワークが可能な環境が整いつつあります。</p> <p>市といたしましては、地域内外のビジネス交流、企業のサテライトオフィスの場合として、ワークテラス佐久を総合型テレワーク拠点としつつ、テレワーカーのニーズに合わせたリモートワーク可能な環境整備を、民間企業の動向を注視しながら検討してまいります。</p>
2	その他	<p>今回意見を提出したが、意見の内容によっては市の担当へではなく市議員や市議会のような気がする。こういった意見をどこに提出すればいいのか分からない。</p>	<p>市民の皆さんからの各種ご意見等につきましては、各施策等の市民意見募集（パブリックコメント）等を除き、市役所各部署（市議会は議会事務局）で随時受け付けております。ご意見に係る担当部署が判明している場合は、当該担当部署にお問い合わせください。</p> <p>また、担当部署が分からない場合は、広報広聴課（0267-62-3075）へお問い合わせいただくか、お問い合わせフォーム（https://www.city.saku.nagano.jp/cgi-bin/formmail/formmail.cgi?d=office）からお問い合わせください。</p> <p>なお、市議会議員へ相談したい場合、佐久市議会ホームページ（https://www.city.saku.nagano.jp/shigikai/giinnoshokai/meibo.html）に議員の連絡先を掲載しておりますので、そちらからご確認ください。</p>